

# 平成29年 県政の主な出来事

赤字は、主要な項目(15)

1. 産業振興の取り組みが前進			
(1)	1月	「奈良県プレミアムセレクト」イチゴでの取り組みをスタート	農林部
(2)	3月、9月	奈良の木の新たな販路・用途を開拓（スギバイオリン製作、(株)サンクゼールとの連携協定）	農林部
(3)	3月・4月	「奈良県小規模企業振興基本条例」を制定・施行	産業・雇用振興部
(4)	6月、10月	スイス・林業教育センターとの連携進む（実習生受け入れ、コッハー校長来県）	農林部
(5)	8月	「第12回若年者ものづくり競技大会」造園職種で、県立磯城野高校が金銀銅すべてを受賞	教育委員会
(6)	9月	川西町と工業ゾーンの創出に向けた連携協定を締結	産業・雇用振興部
(7)	10月	工場立地件数が平成29年上期で全国7位に	産業・雇用振興部
(8)	12月	平成29年11月の県内の就業地別有効求人倍率は1.59倍で、調査開始以降の最高値を更新	産業・雇用振興部
(9)	11月	奈良県産業振興総合センターが創立100周年	産業・雇用振興部
2. 「大宮通りプロジェクト」が進展			
(1)	3月	吉城園周辺地区及び高畑町裁判所跡地保存管理・活用事業の優先交渉権者が決定	まちづくり推進局
(2)	9月	平城宮跡歴史公園の開園が決定、1300年の時を超えてよみがえる朱雀門ひろばの全容が明らかに	まちづくり推進局
(3)	9月、12月	「大宮通り新ホテル・交流拠点事業」交流拠点施設、JWマリオットホテル奈良の工事が始まる	まちづくり推進局
3. 医療体制の整備が新たな次元に			
(1)	3月	奈良県ドクターヘリを運航開始	医療政策部
(2)	4月	南和広域医療企業団 五條病院がリニューアルオープン	医療政策部
4. 県民の暮らし・健康・福祉が向上			
(1)	3月、9月	DMG森精機(株)、損害保険ジャパン日本興亜(株)と「連携と協力に関する包括協定」を締結	知事公室、暮らし創造部
(2)	3月・4月	「奈良県手話言語条例」を制定・施行	健康福祉部
(3)	11月	10年間のがん死亡率の減少幅が全国1位に	医療政策部
(4)	10月	県立ろう学校が全国大会で優勝（演劇部が2回目の優勝、陸上部女子が32年ぶり総合優勝）	教育委員会
(5)	11月	健康寿命の女性の全国順位が28位から18位に上昇（男性は3位を維持）	健康福祉部
(6)	12月	障害者雇用率が2年連続で全国1位に	健康福祉部
(7)	12月	奈良県が要望してきた地方消費税の清算基準見直しが決定	総務部
5. 日本文化はじまりの地・奈良にしかできない文化・芸術の魅力を発信			
(1)	1月	第2回となる「奈良大立山まつり」を開催	観光局
(2)	4月	（仮称）奈良県国際芸術家村の整備に向け、県庁内に推進室を設置	地域振興部
(3)	6月	第6回となる「ムジークフェストなら2017」を開催	地域振興部
(4)	9月～11月	国民文化祭と全国障害者芸術・文化祭を全国初の一体開催、開会式には皇太子同妃両殿下が御臨席	地域振興部
(5)	11月	フランス・ギメ東洋美術館での奈良の仏像展示が決定	地域振興部
6. スポーツ分野で県ゆかりの選手が活躍			
(1)	5月	県立奈良朱雀高等学校出身の拳四朗選手がWBC世界ライトフライ級王者に	暮らし創造部
(2)	5月、12月	パラリンピック水泳の競技拠点県に決定、スイムピア奈良で強化トレーニングが始まる	暮らし創造部
(3)	6月	「奈良マラソン」と「アウトドアチャレンジレース」が第5回スポーツ振興賞を受賞	暮らし創造部
(4)	10月	ボクシング競技で県立王寺工業高等学校の2選手が前人未踏の高校8冠達成	教育委員会
7. 県内各地で台風被害が発生、防災体制を強化			
(1)	10月	「大和川流域における総合治水の推進に関する条例」を制定	県土マネジメント部
(2)	10月	台風21号により県内で171億円の被害が発生、農林被害は激甚災害に指定	危機管理監、農林部
(3)	11月	奈良県地域防災計画見直しのための防災会議を開催	危機管理監
8. リニア三重・奈良ルート20年後開業がほぼ確実に、県内道路の開通相次ぐ			
(1)	3月	県東部地域の県道2箇所が開通（月瀬三ヶ谷線大塩工区、県道榛原菟田野御杖線桃俣工区）	県土マネジメント部
(2)	8月	京奈和自動車道 大和御所道路（御所南IC～五條北IC間）が開通	県土マネジメント部
(3)	9月	リニア早期実現に向け、沿線3府県と経済界が一致団結した決起大会を開催	県土マネジメント部
(4)	10月	大和郡山市内で京奈和自転車道の一部区間が開通	県土マネジメント部
9. 市町村との連携・協働の「奈良モデル」が広がる			
(1)	1月、4月	まちづくり協定による拠点整備が実現（天理駅前広場「コフフン」、県広域消防組合桜井消防署）	まちづくり推進局
(2)	2月～10月	市町村との「まちづくりに関する包括協定」締結が23市町村に	まちづくり推進局
(3)	5月	中和幹線沿道の屋外広告景観向上に関する協定を沿道5市町と締結	景観・環境局
(4)	6月	川西町で、県下初の県営水道からの直結配水を開始	地域振興部、水道局
(5)	9月	十津川村との新たな集落づくりがアジア都市景観賞を受賞	まちづくり推進局
(6)	10月	県域水道一体化に向け、市町村との協議が始動	地域振興部、水道局
(7)	10月	上牧町・王寺町・河合町と水道広域化（施設共同化）の覚書を締結	地域振興部、水道局
10. 国際交流が活発化			
(1)	1月	「アジアコスモポリタン賞受賞記念奈良フォーラム2017」を開催	知事公室
(2)	5月	「第8回東アジア地方政府会合」を中国・四川省成都市で開催（会合初の海外開催）	知事公室
(3)	6月	「日米草の根サミット奈良大会」が開催される	観光局